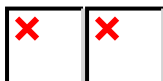


ルッキード・マーディン F-35Eライトニング

スパロウ



概要

正式名称：ルッキード・マーディン F-35Eライトニング 戦闘攻撃機

兵器種別：戦闘攻撃機

乗員：1名

製造年：西暦2035年～

兵装：

25mm機関砲(固定武装)

AIM-9Wサイドワインダー 短距離空対空誘導弾

AIM-150ゴッドバード 中距離空対空誘導弾

2000lbs誘導爆弾

AGM-84Nハーブーン 空対艦誘導弾

など

備考：

JSF(統合打撃戦闘機)計画によって、米ルッキード・マーディン社を中心に国際共同開発され、2010年代に完成したステルス機がF - 35であるが、本機は2035年に登場した、その改良派生機である。

ベースとなったF - 35Aに比べ、主翼と水平尾翼が一体化されてデルタ翼となった他、ウェポンベイの増設により武装搭載量も増加、各種アビオニクスの全面的近代化ならびに、エンジンの出力向上も図られている。元の設計が比較的古い機体ではあるが、原型機であるF - 35の量産効果により比較的安価な機体となり、性能面でも申し分ないことから、2040年台現在、旧西側諸国でユーザーが増加し続けている。

拡大アイコン制作：それも私だ様

データ

データは調整中です。